

# 鳥栖市

# 洪水・土砂災害 ハザードマップ

緊急時の 連絡先	市役所	代表	0942-85-3500
	上下水道局		0942-85-3539
	消防	鳥栖・三養基地区消防事務組合	0942-85-0119
	警察	鳥栖警察署	0942-83-2131
	電気	九州電力鳥栖営業所	0120-986-302
	救急医療相談	小児救急電話相談	#8000(傷害電話・ブツコム・国)
	火事・救急	119	0952-24-2200 (7/24以降は消防団に連絡)
	警察	110	
	夜間の診療	久留米広域小児救急センター (聖マリア病院地域医療支援棟1階)	0942-35-3322 ※19時から23時(365日)
	休日の診療	鳥栖市休日救急医療センター	0942-83-0119

### 避難の考え方

**立退き避難(水平避難)**

- 2階の床面(3m)以上の浸水が予想される場合
- 土砂災害による家屋倒壊などのおそれがある場合

安全な場所まで立退き避難

**夜間に大雨が予想される場合は  
明るい時間帯での予防的避難を心がけてください。**

**屋内安全確保(垂直避難)**

- 2階の床面(3m)未満の浸水が予想される場合
- 自宅内の高い場所へ避難
- 屋外への避難ががたがたして危険な場合
- がけや山から離れた部屋へ避難

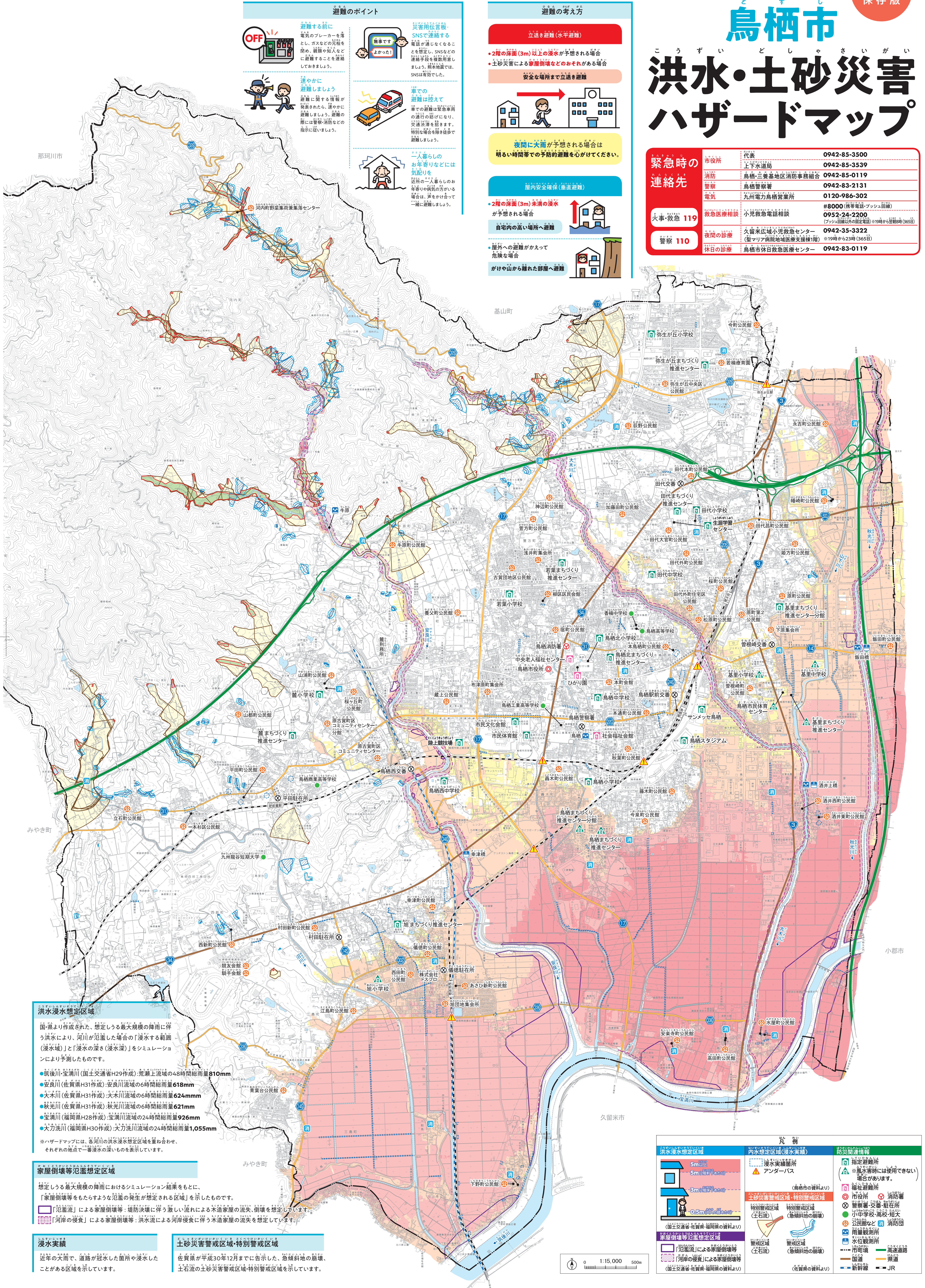
### 避難のポイント

**避難する前に**

- 電気のブレーカーを落とし、ガスなどの元栓を閉め、避難や知人などに連絡することを連絡しておきましょう。
- 災害用伝言板・SNSで連絡する
- 災害用伝言板・SNSで連絡することを想定し、SNSなどの連絡手段を複数用意しましょう。熊本地震では、SNSは有効でした。

**速やかに避難しましょう**

- 避難に関する情報が発表されたら、速やかに避難しましょう。避難の際には警察・消防などの指示に従いましょう。
- 車での避難は控えて
- 車での避難は緊急車両の通行の妨げになり、交通渋滞を招きます。特別な場合は除き徒歩で避難しましょう。
- 一人暮らしのお年寄りなどには  
近所の一人暮らしのお年寄りや病弱者の方がある場合は、声をかけて一緒に避難しましょう。



#### 洪水浸水想定区域

国・県より作成された、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により、河川が氾濫した場合の「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水の深さ(浸水深)」をシミュレーションにより予測したものです。

- 筑後川(佐賀県H29作成): 筑後川流域の48時間総雨量810mm
- 安良川(佐賀県H31作成): 安良川流域の6時間総雨量618mm
- 大木川(佐賀県H31作成): 大木川流域の6時間総雨量624mm
- 秋光川(佐賀県H31作成): 秋光川流域の6時間総雨量621mm
- 宝満川(福岡県H28作成): 宝満川流域の24時間総雨量926mm
- 大木川(福岡県H30作成): 大木川流域の24時間総雨量1,055mm

※ハザードマップには、各河川の洪水浸水想定区域を重ね合わせ、それぞれの地点で一番浸水の深いものを表示しています。

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域

想定しうる最大規模の降雨におけるシミュレーション結果をもとに、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示したものです。

- 「氾濫」による家屋倒壊等: 堤防決壊に伴う激しい流れによる木造家屋の流失、倒壊を想定しています。
- 「河岸の侵食」による家屋倒壊等: 洪水による河岸侵食に伴う木造家屋の流失を想定しています。

#### 土砂災害警戒区域・特別警戒区域

佐賀県が平成30年12月までに告示した、急傾斜地の崩壊、土石流の土砂災害警戒区域・特別警戒区域を示しています。

#### 凡例

洪水浸水想定区域	内水浸水想定区域(浸水深)	防災関連情報
5m以上	浸水実績箇所	指定避難所
5m未満	アンダーパス	※洪水時には使用できない場合があります。
3m未満		福祉避難所
0.5m未満		市役所
		消防署
		警察署・交番・駐在所
		小中学校・高校・短大
		公民館など
		消防団
		水位観測所
		水位観測所
		国道
		県道
		新幹線
		JR

